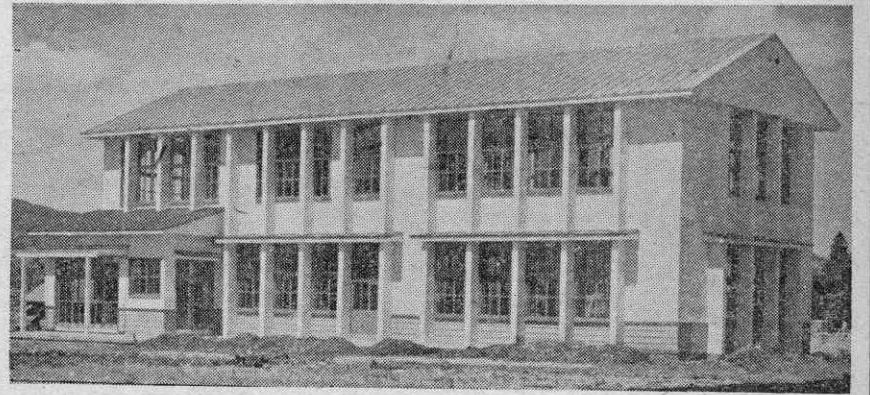


新庁舎みごとに完成

= 町の玄関口に偉容を誇る =



竣工式は十三日
町では役場新庁舎がこのほど竣工した。式をきたる七月十三日午後二時から役場会議室で行う。当日は町内全世帯に記念品を配付するほか、工事関係労働者の表彰等も行われる予定となっている。

町が昨秋着工していた役場新庁舎は、鷹巣土建の手で工事を急いでいたが、去る五日みごとに完成、八日から職員たちがはり切った執務している。
いま工事のあとを振り返ると、昨年十一月十九日に入札が行われて鷹巣土建KKに落札、同月二十七日着工以来半年ぶりに落成したもので、総工費は庁舎五百六十五万五千円、給水工事十萬円、電灯工事十八萬円、附帯工事四十萬円の計六百三十三万五千円となっている。
延百八十一坪の建物の内訳は事務室、会議室、町長室が百四十七、二五坪、直室小使室が十九、二五坪、小使室七、五坪、玄関三坪、便所四坪からなり交通の便も至つてよく合川駅からわずか二百米の地点にあつて文字どおり合川の玄関口にその偉容を誇つている。【写真：完成した新庁舎を背後より見る】

役場各課の事務分担きまる

事務分担きまる

- 町では新庁舎への移転にともない六月七日付をもつて別項のとおり的人事異動を行なつたが、さらに各課(支所、診療所)では職員の事務分担を次のとおり定め(註)氏名のうち上段は主任者、カッコ内は副任者を示す。
- 総務課
▽総務、企画、各課との連絡調整
木村課長 (金田仁市)
▽職員、人事
課長 (杉淵佐一郎)
▽広報、表彰
杉淵佐一郎 (佐藤陽三)
▽給与、共済、恩給、条例及び規則
佐藤陽三 (杉淵佐一郎)
▽庁中取締管理、物品及び器械の用度監守
杉淵佐一郎 (佐藤陽三)
▽予算の編成及び執行
金田仁市 (杉淵光徳)
▽町債
金田仁市 (杉淵光徳)
- 財政課
▽財産及び管造物の管理
杉淵光徳 (金田仁市)
▽統計調査
杉淵光徳 (金田仁市)
▽議会及び選挙事務
佐藤陽三 (杉淵佐一郎)
▽自治官集事務
杉淵光徳 (佐藤陽三)
▽文書の收受及び発送、公印の監守
松岡ユキ (金田功子)
- 民生課
▽総括、課内庶務
木村課長 (藤島啓三)
▽厚生(東及び北地区)保育所、恩給、年金
藤島啓三 (松岡新一)
▽厚生(南及び西地区)消防、防犯、福祉、金庫
松岡新一 (藤島啓三)
▽世帯更生指導、引揚、身体障害者福祉
中島清一 (増田啓一)
▽児童福祉、遺族会、母子世帯指導、里親事務
増田啓一 (松岡新一)
▽衛生、保健婦との連絡調整
金田仁市 (中島清一)
▽戸籍、住民登録、外国人、林業、畜産、米子約売渡
- 登録、諸証明
松岡祐、成田キク
▽保健指導(東地区)
津谷セツ
▽同(北地区及び西地区の一部)
佐藤千代
▽同(南地区及び西地区の一部)
金田スエ
▽保険課
総括、課内庶務
土濃課長 (松岡新一)
▽療養給付
松岡新一 (成田清二郎)
▽被保険者異動
成田清二郎 (佐藤昭蔵)
▽保険税課
佐藤昭蔵 (松岡新一)
▽診療所関係
課長 (福岡昭二)
▽総括、課内庶務、貯蓄の指導
菊地課長 (佐藤秀二、成田源蔵)
▽国税事務、賦課、納税の指導相談
成田源蔵 (佐藤秀二)
▽町税の賦課
佐藤秀二 (穴倉養助、佐藤隆雄)
▽町税の徴収
佐藤隆雄 (穴倉養助)
▽穴倉養助(松岡新一)
▽地理、台帳の整備
松岡新一 (穴倉養助)
▽受付、窓口会計
加藤あき子(今野さと)
- ▽県税事務、賦課
佐藤隆雄 (成田源蔵、後藤幸子)
▽会計係
安部辰之助(三浦てい子)
▽南支所
戸籍、諸証明、社会福祉
成田所長 (相馬 愛)
▽税の徴収、主食配給
相馬 愛 (所長)
▽住民登録、人口異動
伊東 敏(相馬 愛)
▽国保直営診療所
総括、医局
小杉寛信(渡部 昭)
▽管理
土濃課長 (福岡昭二)
▽所内庶務
福岡昭二 (木村宇一郎)
▽内科看護婦
佐々木カズ子(沢藤秀子)
▽外科看護婦
小松かな(福田イヨ)
▽病棟看護婦
坂上貞子(小松かな)
▽北分院看護婦
沢藤秀子(佐々木カズ子)
▽薬局
田中のり子(坂上貞子)
▽X線担当、自動車運転
木村宇一郎(福岡昭二)
▽請求事務
今野さと(福岡昭二)
▽受付、窓口会計
加藤あき子(今野さと)

今年からは県でも内地留に早くも効果現る

内地留に早くも効果現る

町では昨年から五カ年計考をパスしたので、今年から画で農村中堅青年を養成するは県の支持のもとに派遣することになり、内地留学生されることになり、合川町制度を創設、一年十名程度の初めころみである留年度の青年を農業先進地に留年制度が意外に早く好結果をあげ、農業技術の研修にをもちたして来たことを町民が喜んでいる。
あたらせてきたが、ことしの留年度からは喜んで、七君を長野県に留学させることになった。
この制度を本年度から農業改良課でも実施することになり、県内市町村に広く呼びかけたところ、当町の七君で七月から三ヶ月間名を含む二十名の青年が選現地の農家に住込み進歩し

引揚の方々へ

近く給付金
手続き受付
引揚者給付金等支給法が公布施行され、間もなく

た向うの技術を習得するもので、沢藤君は「酪農を導いたした畑作経営」御所野君は「養豚と養鶏を導入した水田経営」佐藤君は「水田と酪農経営」三浦君は「稲作と畑作経営」工藤君は「養鶏を導いたした稲作経営」をそれぞれ研究課題としている。
な、一行は二十五日町主催の激励会にのぞんだ後、七月一日秋田市内に集合、県保員及び町村保員に引率されて長野県へ向うことになっている。

町内PTA連
合組織生る
町内八校(小学校四、中学校四)のPTA会のあいだではかねてから有志の間で連合組織をつくる話合いが進められていたが、去る五月二十三日町教育委員会しめた。

本町チーム措敗

町職員体育大会
第二回町内町職員体育大会は去る五月二十六日小雨降る鷹巣町記念グラウンドに郡内各町村職員約八百名が参加して行われたが、昨年の雲を期して出場した本町チームは健闘したが得点が意外に伸びず、今年もまた鷹巣町チームに名をな

時間外は四番へ

役場の電話
番号案内
役場新庁舎への移転にともない、現在庁舎内には四つの電話(合川局四番、十番、二十四番、四十四番)が設置されておりますが、この電話はそれぞれ次の個所にありますので、電話をおかけになられる方は用件をたすに便利なる番号をお呼び出し下さい。

- 四番 総務課(切替えにより町長室、宿直室II夜間IIに接続可能)
 - 十四番 民生課、保険課
 - 二十四番 経済課、税務課、会計係
 - 四十四番 教育委員会事務局(二階に設置)
- 但しお呼び出しの番号が話中の場合は庁内の空いている電話へ通することになります。

本町一円を酪農地帯に

集約酪農地域指定を申請

北秋田郡町村会では今年はじめ小畑知事に対して北秋田一円を集約酪農地域に指定されたい旨町村長連名で陳情したが、これは大野台を中心として飼料自給の条件整備、乳牛及びサイロ、畜舎等の創設、集約酪農に国及び県が融資、補助、利子補給をするよう願出たものでその後郡内の農業団体が再三具体的な検討を行つて来たが、さきごろ県の島田畜産課長、農林中央金庫伊藤所長等も交えて協議の結果、当局に対し「集約酪農地域指定申請書」を提出した。

この構想が具体化すると酪農協、開拓農協等の現有以上が集約酪農地域建設期となる大野台が中心となり農協あるいは以上の協同団体同盟会（会長、森吉町長）の構想のあらま

公民館結婚第一号

南分館で挙行さる



新生活運動への第一歩として冠婚葬祭の簡素化は関係者の間でいつとも考へられて来たが乳牛一頭につき一基（二万）として一億二千万円（融資七千九百二十万、補助一千九百二十万、自己資金千九百二十万）が南分館（旧鎌の八十万円）カッターはサイ（沢公民館）で行わ

この計画の基本的なものは、大野台を中心として飼料自給の条件整備、乳牛及びサイロ、畜舎等の創設、集約酪農に国及び県が融資、補助、利子補給をするよう願出たものでその後郡内の農業団体が再三具体的な検討を行つて来たが、さきごろ県の島田畜産課長、農林中央金庫伊藤所長等も交えて協議の結果、当局に対し「集約酪農地域指定申請書」を提出した。

この計画の基本的なものは、大野台を中心として飼料自給の条件整備、乳牛及びサイロ、畜舎等の創設、集約酪農に国及び県が融資、補助、利子補給をするよう願出たものでその後郡内の農業団体が再三具体的な検討を行つて来たが、さきごろ県の島田畜産課長、農林中央金庫伊藤所長等も交えて協議の結果、当局に対し「集約酪農地域指定申請書」を提出した。

この計画の基本的なものは、大野台を中心として飼料自給の条件整備、乳牛及びサイロ、畜舎等の創設、集約酪農に国及び県が融資、補助、利子補給をするよう願出たものでその後郡内の農業団体が再三具体的な検討を行つて来たが、さきごろ県の島田畜産課長、農林中央金庫伊藤所長等も交えて協議の結果、当局に対し「集約酪農地域指定申請書」を提出した。

しであるが、ではこの大計画がわが合川町に与えることがらを重点的にとりあげてみよう。

まず第一に良質乳生産、乳価対策の面からみた場合に、飼料畑、牧野をもたない導入は弱体であるので、大野台に広大なこれら地帯をもつ町としては、飼料の自給が出来ること酪農家として成功する第一条件となること。

第二点は、この計画によると当町だけで五カ年間に七百万頭の乳牛が導入されるわけであるが、酪農に關する専門的な知識と強力な指導機関（組織）が絶対に必要であること。

最後にこの計画が実現された場合に合川町の年間純収益は七千六百万円が見込まれるが、旧来の掠奪農業的な経営観念では失却する懸念があるので、刻明な計画とたゆまぬ努力が必要とされること。

などがあげられると思う。いづれにしてもこの大構想は知事が農林大臣から指定をうけるかどうかにかかっている成否がかわつていくわけであるが、期成同盟会では県選出国會議員全員と郡選出の県會議員全員を顧問に推し強力な運動を展開して行く。

滞納整理に協力を!!

一日から整理期間です

滞納整理は農繁期もつたので、きたる七月一日から十日までを「第一期滞納整理期間」と定め、課員のみならず各課の応援、協力を得て強力な滞納整理を実施することになった。

出納閉鎖期もすでに過ぎた六月二十五日現在の三十一年度滞納の収納歩合は調定額に対して六十五%という低調である。このため財政も火の車、財政係は金繰りに四苦八苦という有様であり、度々苦しい滞納整理の打合せや庁内課長会議などの結果「滞納整理期間」は決定されたもので、菊地税務課長は「事前に滞納家庭に注意書を配付したり、町内各所にポスターを掲示して知らせるが今度は口先だけでなく悪質な滞納者に對してはどしどし財産差押え等の強制執行をとるつもりです。」

こんなことのないように

夏季防犯のしおり

危い!! 水あそび

もう七月、子供たちは待ちかねたように水遊びをはじめる。魚つりや舟乗り、川ばたでの遊びなどは子供達の最も好きな遊びである。しかし、この反面、水遊びのために毎年起きる事故の多さを忘れてはならない。特に水遊びのために溺れる犠牲も数多くある。これにふえて来るのが例であるから世の親御さんたちは次のことに気をつけてほしい。

●ヨチヨチ歩きの子供が下水やため池等に落ちて死

ちやん(新田目)二等に 阿仁部ベビーコンクールで

【係】

第一回阿仁部ベビーコンクールは森吉町役場主催で去る二十三日米内沢中学校で行われたが、阿仁部では初この日阿仁部全町村からの参加ベビーは約二百名を越える多数で、部荒川教授以下各審査員の厳重審査の結果、表彰された。

合川町からは約三十名が参加したが、町関係の入賞者は次のとおり

◇二等 阿部司、重一孫、駅前

◇三等 斎藤栄、修一三男、新田目、桜井和正、与助孫、下杉、島山一哉、権七孫、木戸石、成田道彦、道哉二男、李信、また努力賞受賞者は次の三名であった。

安部衛、松五郎孫、新田目、藤島いさ子、仁吉二女、木戸石、松橋弘子、一二孫、三里

らどんなに忙しいときでも子供の行先、遊び方などに気をくばる必要がある。

心のゆるみに つけこむ犯罪

夏になるとむし暑さから戸や窓の開放が多くなり、また女性の服装も目立つてくる。このために戸締りを忘れて泥棒に入られるとか、性的被害を受けることが少なくない。

心のゆるみがささいな夏の犯罪にはみんなが次のことを守つてその防止に心がけよう。

◎泥棒君に聞いて見る？と

もつとも入りやすいのは玄関であるという。たとえ昼間であつても用のないときには施錠しておくように。

◎泥棒侵入の足場に利用されないようはしごや空箱などの置き場によく注意するよう。

◎便所や風呂場などの格子はときどき点検してこわれた個所の修理はこたえぬように。

◎夜、女の一人歩きをするときは、たとえ遠まわりであつても明るい人どおりの多い道をえらぶこと。

◎暑くなると風呂場、寝室などの戸締りは充分気をつけるよう。

◎小さい女の子をねらうものも少なくないから、見知らぬものに声をかけられた場合は注意するよう教えること。

流感本町をねらう?

予防に万全を期そう

西小学校では児童の約半分に西中学校でも患者が数に流感にかかり二十五日続発する傾向にあると報告され、この分ではいけいけ町内小学校でも休校はしてない各校とも統々休校するのではないかと関係者は心配し、両校は月末に予定していた修学旅行も中止のやむなきに至つた(教委調べ)。

一、外出より帰ったとき、

乞食(ヤッコ)撃退に

この手はいかが?

猫の手も借りたいというほどの農繁期にはさすがの物乞い(ヤッコ)連中も姿をあまり見せなかつたが、田植も終わったこのごろになるとまたポツポツ現われてくるようになった。入れ替り立替りで門口に立つヤッコさん？に、はどこの家庭でも悩まされるわけだが、これをうまく撃退する方法はないだろうか？

そこでみなさんに面白い「ヤッコ撃退法」なるものを紹介しよう。

これは県南の東由利村で行なつてゐる方法であるが、ここでは全戸が申し合せて奇抜で、しかも効果的な撃退法を考案した。

まずどこかの家に物乞い(乞食、万才、札廻しなどの類)が入つたとすると、ごていねいにも「〇〇部落」と印刷されたりつばなノシ袋が祝儀としてわたされるそう。

ヤッコさんそのノシ袋を見るとさぞ沢山お金が入つてゐると思ふだろうがさあ、明けてビックリ中身はなんと金一円也。

ノシ袋もヤッコと部落名が印刷されてあるから他に使途がない。

となりの家もまたそのとなりでもこれだからこの連中は「手間はならない」ので自然に敬遠してしまふ、といったアンバイである。

これが普通であれば一戸で五円か十円は出費しなければならぬのに、ノシ袋が一円、中身が一円、この方法を取り入れたら効果があるではないか？

「他でも……」といつてゐるが、どうです本町でもどこかでひとつやってみては……。

食事の前は必ず手を洗う。ウガイをすること。過度な休息をとり、労働をさせ、栄養には充分注意すること。

一、冷気や湿気にさらされることを避けること。

二、雨に打たれたり汗をかいてそのままだてはけないこと。

一、なるべく患者に接しないようにする。人混みの中へ出るときはマスクをかけること。

△流感にかつたら、体の調子が悪いと思つたら早く医師の診断を乞い指示を受けること。

一、早く就床して他への感染を防ぐとともに、余病を併発せぬよう充分気をつけること。

